

第1回 玉名市総合戦略審議会 摘録

日時：令和6年8月22日（木）14：00～

場所：玉名市役所4階会議室

出席者：井寺委員、尾島委員、本田委員、原口委員、丸山委員、入江委員、上村委員、関委員

欠席者：坂口委員、佐藤委員

傍聴者：0人

次第

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 挨拶
4. 委員・事務局紹介
5. 会長挨拶
6. 概要説明 玉名市人口ビジョン及び玉名市デジタル田園都市構想総合戦略について
7. 議題
 - （1）玉名市デジタル田園都市構想総合戦略の効果検証について
 - （2）今後のスケジュールについて
 - （3）その他
8. 閉会

概要説明 玉名市人口ビジョン及び玉名市デジタル田園都市構想総合戦略について

（事務局より説明後）

委員からの意見なし

議題

(1) 玉名市デジタル田園都市構想総合戦略の効果検証について

(事務局より説明後)

会長

- ・議題1について、委員の皆様から質問あるいは意見等あればお願いしたい。

会長

- ・誘致企業数の数え方については、あくまで立地協定締結企業数といった括りなのか。サテライトオフィスの場合はカウントされていないのか。
- ・サテライトオフィスで従業員の新規雇用があった場合、誘致企業の玉名市在住就業者数に入っているのか。

事務局

- ・本市と立地協定を締結している企業数としており、サテライトオフィスに進出いただいた企業についてはカウントされていない。
- ・市在住就業者数についても、立地協定を締結している企業を対象としている。

会長

- ・自主防災組織結成率について、担当課の意見で結成できない行政区があるとのことだが、もちろん設立することが目的ではなく、自主防災組織が果たすべき役割、機能というものが、何かしらの取組で補完されるのであれば、必ずしも設立に固執する必要はないとも思うが、具体的にできない理由とは何なのか。

事務局

- ・世帯数として、最小の区で10数名程度という区もあり、そういう小規模な区については一行政区一自主防災組織での結成にはなかなか結びついていないのが現状である。担当課としては、今後、複数の行政区が連携し結成するような形等を模索しているところである。

委員

- ・個別の話ではないが、資料の記載のみでは、内容がわからず、もっと知りたいといった場合、担当課へ直接聞くのか、事務局を通して担当へ聞いていただくことになるのか。

事務局

- ・議題(2)の今後のスケジュールにも関連するが、効果検証委員評価の中で、今審議会での説明や資料のみでは読み取れない部分が出てくるとされるが、委員評価にて疑問点等を記入いただければ、事務局(企画経営課)より担当課へフィードバックし、詳細を確認した後、各委員へ周知する。

委員

- ・評価を書く時に、質問も一緒に書くという事で、評価を書く前に質問するという事ではないということなのか。評価を書く前に、この根拠は何か、気になるところがある。例えば、この目標で、書いてあるKPIで本当に人口6万人の維持という目標が達成できる根拠は何ですか、とか早く知りたい。

事務局

- ・もちろん、評価と同時にしか受け付けられないスタンスではない。会議中の質問はこの場で受け付

けており、後日、委員評価資料を送付するが、評価に際し疑問点等あれば随時、市へ連絡をいただきたい。各委員の評価が確定する前に担当課へ確認し返答することで、各委員にはそれを確認した上で、最終的な評価をお願いしたい。

委員

- ・防犯カメラの設置台数について、担当課の意見で補助金説明会を行ったが、負担や不安が設置予定者で共有されてしまったとあるが、具体的にはどういったことなのか。
- ・設置予定者の設置する場所は決まっているのか。場所の選定は今後どのように考えているのか。

事務局

- ・防犯カメラの設置箇所は行政区ごとに申請し、設置完了される形だが、この負担や不安については、維持費についての情報から断念されるケースに繋がっている。

委員

- ・一度そう言われると、なかなか積極的にならないと思うので、最初の説明が肝心と思われる。

委員

- ・乳児家庭訪問指導率について、実績値が 100%で達成率 102%と高い水準である。これは母子手帳交付時に母子保健推進員が訪問してよろしいかと確認につないでいるからだだろう。ただ、その時点で断られることもあるという話も聞いている。断ったところへは、訪問しておらず、これはそれを含んだ数字なのか担当課へ確認いただきたい。
- ・また、担当課の意見で、外国人等の要支援妊婦が増えているとあり、今後訪問活動も増えると思うが、今は出産前と出産後で給付金が 10 万円支援される。そこで、住所がこちらにあるだけなのか、国籍はどうなっているのか等、そういった疑問がある。なにか外国人というだけで色々な国の税金、市の税金が使われているのではと市民として不安がある。

事務局

- ・再度担当課へ確認し、各委員へ返答する。

委員

- ・玉名版 DMO の理解度について、先程、成果指標の変更について担当課の意見があっているとの説明だったが、今回の評価は、現状の基準にて評価してよいか。

事務局

- ・はい。現状の指標で、評価していただく形となる。

委員

- ・農業生産物の振興について、担当課の意見で、円安の資材高騰の記載があるが、現在も玉名市にて燃油や機械補助、または被覆資材の補助等を独自にやっていたでいる。大変ありがたいと考えている。担当課の意見で、必要と考えられる支援策を今後も検討する必要があると記載があり、資材高騰で 10 年前から見て 10%位は経費が上がっているが、生産物の価格はなかなか伴って上がっていないのが現状である。要望として、そこも加味していただき、支援の方をお願いしたい。

事務局

- ・担当課へ報告する。

会長

- ・他の委員はいかがか。意見がなければ次の議題に移りたい。

(2) 今後のスケジュールについて

(事務局より説明後)

会長

- ・議題 2 について、委員の皆様から質問あるいは意見等あればお願いしたい。意見がなければ次の議題に移りたい。

(3) その他

(事務局より説明後)

会長

- ・準備された議題については以上となる。

事務局

- ・次回の審議会は 12 月に開催を予定しており、日程は決まり次第ご連絡する。

以上、議事終了